

平成30年度 研究生 出願要項
沖縄県立芸術大学 音楽学部・音楽芸術研究科

I. 出願資格

(ア) 音楽学部研究生

- (1) 大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

(イ) 音楽芸術研究科研究生

- (1) 大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

II. 選考方法

沖縄文化、音楽学、作曲理論コース及び音楽学、作曲専修においては、論文又は作品の提出を求める。それ以外のコース・専修については、演奏又は演技を求める（国外居住者については録音録画物を求める）。詳細については、別表「選考にかかる課題及び注意事項」参照の上、希望コース・専修学科室に問い合わせること。

但し、平成30年3月本学卒業見込み者については免除とする。

III. 研究期間

(通年) 平成30年 4月1日～平成31年 3月31日 (平成30年 4月入学)

(前期) 平成30年 4月1日～平成30年 9月30日 (平成30年 4月入学)

(後期) 平成30年10月1日～平成31年 3月31日 (平成30年10月入学)

IV. 出願手続き

(1) 出願期間

○国内在住者

(通年・前期) 平成30年 4月入学：平成30年 2月 1日(木)～平成30年 2月9日(金)

(後期) 平成30年10月入学：平成30年 8月13日(月)～平成30年 8月24日(金)

○国外在住者

(通年・前期) 平成30年 4月入学：平成29年12月18日(月)～平成30年 1月12日(金)

(後期) 平成30年10月入学：平成30年 6月18日(月)～平成30年 7月 6日(金)

○受付時間 午前9時～午後5時まで。郵送、持参を問わず、上記期間内に必着とする。
期限後に到着した場合は無効とする。

※注1 郵送の場合は、書留郵便で速達とし封筒の表に「音楽学部（又は音楽芸術研究科）研究生願書在中」と朱書きのこと。

※注2 本学の研究生が研究期間の延長を希望する場合は、現在の期間終了1ヶ月前までに研究期間延長願（所定様式）を提出すること。但し、2年を超えて在学することはできない。

（2）出願書類

別紙「研究生出願提出書類一覧」のとおり

＜提出先＞

〒903-8602

沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地

沖縄県立芸術大学教務学生課 TEL 098-882-5080

（3）出願上の注意

○提出書類が不備又は記載漏れの場合は、受理しない。

○研究生の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。

○既納付の入学考査料はいかなる理由があっても還付しない。

○障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。

○下記コース、専修を志願する者は、次の声種、楽器種等から1種を選択し、出願すること（※楽器種により指導体制の状況によっては受け入れられないことがあるので、出願前に相談すること）。

学 部 (コース)	研究科 (専修)	声種、楽器種
声楽	声楽	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテノール、テノール、バリトン、バス
弦楽	管弦打楽	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
管打楽		フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、 テナートロンボーン、バストロンボーン、チューバ、打楽器
琉球古典音楽	琉球古典音楽	歌三線、琉球箏曲

V. 試験日程

出願締め切り後に通知します。

VI. 合格発表

選考結果は、3月又は9月下旬までに志願者（海外留学生については2月又は7月下旬）に対し、合格通知書及び入学者心得（入学手続書類等）を郵送する。

VII. 入学手続等

○合格通知後、指定された期限内に手続きを済ませること（詳細は通知します。）

入学料：県内居住者84,600円、その他の者153,600円

※県内居住者とは入学の日の1年以前から引き続き県内に住所を有する者又は、入学の日の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者。

※入学の手続きの際には、保証書（保証人は日本国内在住者に限る）が必要になるので留意すること。

○聴講料： 前期：178,200円、後期：178,200円（月額：29,700円）

納入期限 前期：平成30年 4月末日まで

後期：平成30年10月末日まで

*聴講料は、授業登録後に本学が通知する納入通知書にて納入を行う。在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

*研究期間が2箇学期にわたる場合は、徴収期限を2回（前期・後期）に分けて徴収する。
また、納入期限が土日祝祭日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

VII. 留意事項

①前期及び後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱う。

②いったん納入した入学料、聴講料は「沖縄県立芸術大学授業料等の徴収に関する条例（昭和61年1月7日沖縄県条例第2号）」第13条に基づき、いかなる理由があっても返還しない。

③入学後、入学式及びオリエンテーションはありません。指導教員との調整を行って下さい。

(別表)

研究生出願提出書類一覧

提出書類	備 考
研究生願書	本学所定の様式に必要事項を記入する
研究計画書	本学所定の様式に必要事項を記入する
最終学校の卒業（修了）証明書 又は見込み証明書	厳封したもの (本学卒業（修了）者及び見込者は提出不要)
最終学校における 成績証明書	厳封したもの (本学卒業（修了）者及び見込者は提出不要)
履歴書	本学所定様式に必要事項を記入する (本学卒業見込者は提出不要)
入学考査料：9,800円 (前期・後期・通年)	入学考査料は郵便局の発行する普通為替証書（指定受取人欄、払渡局欄 等一切記入はしないこと）とする。
領収書・領収書原符 (様式25号)	本学所定様式。 「納入義務者住所氏名」欄に住所・氏名を記入（2箇所）
返信用封筒 (入学考査料領収書返送用)	市販の封筒に自己の住所・氏名を明記し、 <u>82</u> 円切手を添付すること
その他の書類 (入学科減免希望者のみ)	県内居住者(Ⅶ参照)は入学料の額が軽減されるので、入学の日(前期：4月1日、後期：10月1日)の1年以前から県内に住所を有することを証明する本人か配偶者、又は一親等親族の住民票抄本を提出すること。

※外国籍の志願者については、上記に加え、下記も提出。

日本語理解力調査書 及び旅券の写し等	①日本語の会話、読解力程度を証明できる書類 ②旅券の写し（合格後は在留カード等の写しを提出）
-----------------------	---

※提出書類について、外国語の場合は必ず日本語の訳文を添えること。

(別表)

平成30年度 沖縄県立芸術大学 音楽芸術研究科 研究生志願者
選考に係る課題及び注意事項

琉球古典音楽専修： 大昔節の中から1曲

琉球舞踊組踊専修：＜琉球舞踊＞

古典女踊・古典二歳踊・雑踊りの中から各1演目

＜組踊＞

古典二歳踊の中から1演目

組踊、田里朝直・平敷屋朝敏・高宮城親雲上の作品の中から1演目

声 楽 専 修： 15分程度の任意の楽曲

ピ ア ノ 専 修： 20分程度の任意の楽曲（複数曲可）

管 弦 打 楽 専 修： 25分程度のプログラムの演奏

（弦楽研究室） プログラムは協奏曲、ソナタその他任意の作品で構成すること。

管 弦 打 楽 専 修： 20分程度の任意の楽曲（複数曲可）

（管打楽研究室）

音 楽 学 専 修： 論文、またはそれに準ずるもの

作 曲 専 修： 作曲作品の楽譜、録音

【課題曲及び注意事項に関する問い合わせ先】

声 楽 専 修： 音楽表現専攻学科室1（TEL/FAX 098-882-5057）

ピ ア ノ 専 修： } 音楽表現専攻学科室2（TEL/FAX 098-882-5089）

管 弦 打 楽 専 修： }

作 曲 専 修： } 音楽文化専攻学科室（TEL/FAX 098-882-5015）

音 楽 学 専 修： }

琉球古典音楽専修： } 琉球芸能専攻学科室（TEL/FAX 098-882-5094）

琉球舞踊組踊専修： }

研 究 生 願 書

平成 年 月 日

ふりがな 氏 名	印		写真貼り付け 4×3 cm ・ 上半身、脱帽、 正面 ・ 出願前3ヶ月 以内
生 年 月 日	昭和・平成・(西暦) 年 月 日生	男・女	
現 住 所	〒 TEL Email:		
出身大学又は 最終出身学校	大学大学院	研究科	課程 専攻 専修 年 月 修了・修了見込み
志望研究分野	専攻 専修		
希望指導教員			
研 究 期 間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
提 出 資 料 に つ い て	論 文 ・ 作 品 の 要 旨 概 要、 演 奏 ・ 演 技 の 曲 目 等		

研究計画書

[研究 題 目]

[研 究 計 画]

平成 年 月 日

本人氏名

印

履 歴 書

学 歴 (高校卒業以降)	年	月	
職 歴			
業 績 (音楽歴等)			

以上の記載事項に、間違いありません。

平成 年 月 日

本人氏名

印

※本学卒業見込者の提出は不要です。

研 究 期 間 延 長 願

年 月 日

沖縄県立芸術大学長 殿

音楽芸術研究科

専攻
専修 研究生

研究生番号

フリカナ
氏 名

印

生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日生
(○を付けること)

下記の理由により研究期間を延長したいので、ご許可くださるようお願いします。

記

延長期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間
延長の理由	別紙のとおり
既に許可された期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間

- (注) 1 この願書は提出する前に、指導教員の所感及び認印をもらうこと。
- 2 この願書は現在の期間の終了する1ヶ月前までに教務学生課へ提出すること。

受付 平成 年 月 日 受付者 印

研究期間を延長する理由（詳細に記載すること）

指導教員所感

指導教員署名
及 び 認 印

印